

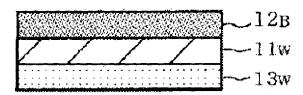






☐ Include in patent order

MicroPatent® Worldwide PatSearch: Record 1 of 1



10A

Family Lookup

JP2002249741 DOUBLE-SIDED TAPE SONY CHEM CORP SEIKO EPSON CORP Inventor(s): ;KAMIYA KENJI

Application No. 2001102141, Filed 20010223, Published 20020906

Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a double-sided tape for fixing a liquid crystal display panel and a backlight module together so as to allow for utilizing the light from a light source by reducing external light reflection to the utmost at the fixed part and by reflecting incident light from the backlight module to the backlight module side again in high reflectivity.

SOLUTION: This double- sided tape 10A is so designed that one side thereof is low in

reflectivity, while the other side is high in reflectivity or light- scattering tendency.

Int'l Class: C09J00702 G02F0011335 G02F00113357 G09F00900

MicroPatent Reference Number: 002396816

COPYRIGHT: (C) 2002 JPO









Help

For further information, please contact:
Technical Support | Billing | Sales | General Information

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-249741 (P2002-249741A)

(43)公開日 平成14年9月6日(2002.9.6)

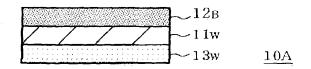
(51) Int.Cl. ⁷		識別記号	FΙ			テーマ	」(参考)
C 0 9 J	7/02		C 0 9 J	7/02		Z 2	H091
G 0 2 F	1/1335		G 0 2 F	1/1335		4	J004
	1/13357			1/13357			G435
G 0 9 F	9/00	3 3 7	G 0 9 F	9/00	337	A	
	. 350		3 5 0 Z				
			審査請求	未蘭求	請求項の数 6	書面	(全 4 頁
21)出願番号	特	質2001-102141(P2001-102141)	(71)出願人 000108410				
••				ソニーク	アミカル株式会社	±	
(22)出顧日	平)	成13年2月23日(2001.2.23)	東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲート				
				シティブ	大崎イーストタ ワ	7-8B	皆
		*	(71)出願人	0000023	69		
				セイコー	-エプソン株式会	社	
				東京都新	所宿区西新宿2]	「目4 都	針1号
		•	(72)発明者	神谷	表		
				栃木県原	観招市さつき町1	2-3	ソニーケミ
				カル株式	(会社内		
			(74)代理人	1000955	88		
			+	弁理士	田治米 登	外14	生)
			}				最終頁に統

(54) 【発明の名称】 両面テープ

(57)【要約】

【課題】 両面テープを用いて液晶表示パネルとバックライトモジュールを固定する場合に、その固定部分において、外光の反射を極力低減させ、かつバックライトモジュールからの入射光を高反射率で再度バックライトモジュール側へ反射させ、光源の光の有効利用を図る。

【解決手段】 両面テープ10Aの一方の面を低反射率 面とし、他方の面を高反射率面又は高散乱性面とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 一方の面が低反射率面をなし、他方の面 が高反射率面又は高散乱性面をなしている両面テープ。

【請求項2】 低反射率面が、基材上に設けられた黒色 粘着剤層からなる請求項1記載の両面テープ。

【請求項3】 低反射率面が、片面に黒色印刷面を有す る基材の当該黒色印刷面上に設けられた透明粘着剤層か らなる請求項1記載の両面テープ。

【請求項4】 高反射率面又は高散乱性面が、基材上に 設けられた自色粘着剤層からなる請求項1~3のいずれ 10 かに記載の両面テープ。

【請求項5】 高反射率面又は高散乱性面が、白色発泡 PETフィルムからなる基材上に設けられた透明粘着剤 層からなる請求項1~3のいずれかに記載の両面テー プ。

【請求項6】 請求項1~5のいずれかに記載の両面テ ープの低反射率面に液晶表示パネルが貼付され、高反射 率面又は高散乱性面にバックライトモジュールが貼付さ れることにより、液晶表示パネルとバックライトモジュ ールが固定されている液晶表示装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、液晶表示パネルと バックライトモジュールの固定に適した両面テープに関 する。

[0002]

【従来の技術】図5に示すように、液晶表示装置のバッ クライトモジュール1は、概略、冷陰極線管等の光源 2、アクリル板等の透明材料からなる導光板3、光源2 から射出された光を反射して導光板3の端面に入射させ 30 るリフレクタ4、導光板3の裏面(液晶表示パネル20 の配設面と反対側の面) に設けられた反射板 5、導光板 3の上面に設けられた拡散板6、拡散板6上に必要に応 じて設けられるプリズムシート7からなっている。ここ で、リフレクタ4、反射板5、拡散板6はそれぞれ両面 粘着テープ10で導光板3と固定されている。

【0003】また、液晶表示パネル20は、拡散板6又 はプリズムシート7上に両面粘着テープ10で固定する か、あるいは拡散板6又はプリズムシート7上でハウジ ングにボルト等で固定される(図示せず)。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】ところで、バックライ トモジュール1を設けた液晶表示装置においては、光源 2からの光を有効利用するため、バックライトモジュー ル1からの光が液晶表示パネル20の有効画面枠外に入 射した場合、それを再度反射板5側に反射させ、有効画 面枠内で利用されるようにすることが好ましい。

【0005】一方、液晶表示パネルの観察時には、有効 画面枠近傍で急激に輝度が高くなることは好ましくな く、そのために不要な外光反射を防止し、輝度を均一化 50 酸エステル等からなる透明粘着性樹脂、または透明粘着

して画面を鮮明にすることが求められる。

【0006】しかしながら、従来の両面粘着テープ10 を用いて液晶表示パネル20とバックライトモジュール 1を固定する方法では、有効画面枠近傍でこれらの要請 を簡便な手法で満たすことができない。

【0007】そこで、本発明は、両面テープを用いて液 晶表示パネルとバックライトモジュールを固定した場合 に、その固定部分において、外光の反射を極力低減させ ることができ、かつバックライトモジュールからの入射 光は高反射率でバックライトモジュール側へ反射させ、 光源の光の有効利用を図ることのできる新たな機能性両 面テープを提供することを目的とする。

[0008]

【課題を解決するための手段】上述の目的を達成するた め、本発明は、一方の面が低反射率面をなじ、他方の面 が高反射率面又は高散乱性面をなしている両面テープを 提供する。

【0009】また、この両面テープにより液晶表示パネ ルとバックライトモジュールが固定されている液晶表示 20 装置として、上述の両面テープの低反射率面に液晶表示 パネルが貼付され、高反射率面又は高散乱性面にバック ライトモジュールが貼付されることにより、液晶表示パ ネルとバックライトモジュールが固定されている液晶表 示装置を提供する。

[0010]

【発明の実施の形態】以下、図面を参照しつつ、本発明 を詳細に説明する。なお、各図中、同一符号は、同一又 は同等の構成要素を表している。

【0011】図1は、本発明の両面テープの一例の断面 図である。この両面テープ10Aは、白色のPETフィ ルムからなる基材11wと、基材11wの片面で低反射 率面を形成する黒色粘着剤層12 Bと、基材11 wの他 面で高反射率面又は高散乱性面を形成する透明又は自色 粘着剤層13wからなっている。

【0012】ここで、基材11wとするPETフィルム を白色とするためには、PETへの白色塗料の練り込 み、発泡PETフィルムの使用、PETフィルムへの自 色塗料による印刷などの手法をあげることができる。特 に、発泡PETフィルムを使用すると、基材表面に表面 40 凹凸を形成することができ、その上に透明粘着剤層を形 成した場合に、この面を高散乱性面とすることができ

【0013】黒色粘着剤層12mは、アクリル酸エステ ル等からなる粘着性樹脂に、黒色又は濃色の塗料、染 料、フィラー等を含有させ、基材11w上に塗工するこ とにより得ることができる。この黒色粘着剤層12 Bは、可視光透過率を0.1%以下に形成することが好 ましい。

【0014】透明又は自色粘着剤層13wは、アクリル

4 -

性樹脂に自色の塗料、染料、フィラー等を含有させたものを、基材11w上に塗工することにより得ることができる。特に、この透明又は白色粘着剤層13wそれ自体に光散乱能をもたせる場合には、 TiO_2 等の光散乱性のフィラーを含有させることが好ましい。

【0015】この両面テープ10Aは、両面粘着テープ の片面に光の低反射率性が求められ、他面に高反射率性 又は高散乱性が求められる場合に有用であるが、例え ば、図4に示したように、液晶表示パネル20とバック ライトモジュール1とを両面テープ10Aで固定する場 合に、その黒色粘着剤層12mを液晶表示パネル20に 貼付し、透明又は白色粘着剤層13wをバックライトモ ジュール1に貼付することが好ましい。これにより、液 晶表示パネルを観察した場合に、有効画面枠が黒色粘着 剤層12mからなる黒色枠で囲まれることとなり、画面 の揺らぎを防止することができる。また、バックライト モジュール1からこの両面テープ10Aの貼付部位に光 が入射した場合に、透明又は白色粘着剤層13wからな る高反射率面又は高散乱性面がその光を再度バックライ トモジュール1側へ反射させ、有効画面枠内に入射する 照明光として作用させることができるので、光損失を低 減させることができる。特に、この面を散乱性の低い高 反射率面に構成した場合には、ここで反射された光がバ ックライトモジュール1の反射板5で反射された後、そ の反射光が導光板3で全反射されることなく、直ちに有 効画面枠内に出射し、画面の輝度が極端に高くなる、所 謂白抜け現象が生じるおそれがあるが、この面を高散乱 性の高反射率面に構成することにより、自抜け現象を防 止できるので好ましい。

【0016】本発明は、このように、液晶表示パネル2 30 0とバックライトモジュール1を本発明の両面テープ1 0Aで固定した液晶表示装置も包含する。

【0017】本発明の両面テープは、その一方の面を低 反射率に構成し、他方の面を高反射率又は高散乱性に構 成する限り、種々の態様をとることができる。

【0018】例えば図2に示す両面テープ10Bのように、基材11として、白色のPETフィルム11aに黒色印刷面11bを設けたものを使用し、その黒色印刷面

11 b上に透明粘着剤層12 元を設けてもよい。

【0019】また、基材11として、白色のPETフィルム11aに黒色印刷面11bを設けたものを使用する場合に、図3に示す両面テープ10Cのように、黒色印刷面11b上に黒色粘着剤層12ឆを設けてもよい。これより、黒色粘着剤層12ឆからなる面を一層低反射率面とすることができる。

【0020】この他、本発明の両面テープとしては、基材の両面の粘着剤層を接着剤層に代え、接着剤層に同様 10 の低反射能、高反射能又は高散乱能をもたせてもよい。 【0021】また、基材としては、PETフィルムに限らず、種々の樹脂フィルム、不織布等を使用してもよ

$\{0022\}$

【発明の効果】本発明の両面テープを用いて液晶表示パネルとバックライトモジュールを固定すると、その固定部分において、外光の反射を極力低減させることができ、かつバックライトモジュールからの入射光を高反射率で再度バックライトモジュール側へ反射させ、光源の光の有効利用を図ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の両面テープの断面図である。

【図2】 本発明の両面テープの断面図である。

【図3】 本発明の両面テープの断面図である。

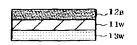
【図4】 本発明の両面テープを用いた、液晶表示パネルとバックライトモジュールの固定構造の断面図である。

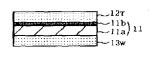
【図5】 従来の両面テープを用いた、液晶表示パネル とバックライトモジュールの固定構造の断面図である。

30 【符号の説明】

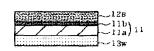
1…バックライトモジュール、 2…光源、 3…導光板、 5…反射板、6…拡散板、 7…プリズムシート、 10A…両面テープ、 10B…両面テープ、 10C…両面テープ、 11…基材、 11w…白色の基材、 11a…白色PETフィルム、 11b…黒色印刷面、 12s…黒色粘着剤層、 12ェ…透明粘着剤層、 13w…透明又は白色粘着剤層、 20…液晶表示パネル

【図1】 【図2】 【図3】



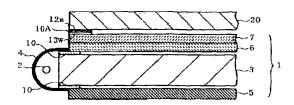


10B

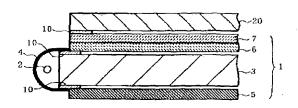


10C

[図4]



【図5】



フロントページの続き

F ターム (参考) 2H091 FA142 FA21X FA23Z FA41Z LA30

> 4J004 AA10 AA18 CA06 CC02 EA05 FA08 FA10

> 56435 AA03 BB12 BB15 DD12 EE25 FF03 FF06 FF08 FF13 GG24 HH04 KK07